

# 保健所が行う難病支援事業(概要)

## ① 指定難病医療費助成制度の受理・進達業務

指定難病医療費助成制度の申請の受理・進達を行い、また、医療機関等からの制度に関する問い合わせに対応している。  
R5年の受給者数は約2,100名。

### 【昨年度の実施状況】

申請書受理件数:3,669件

## ③ 難病患者地域支援対策推進事業

### ●難病医療講演会・交流会・相談会

難病患者とその家族を対象に年2～3回開催。

### 【今年度の実施状況】

R5年6月17日 講演会・交流会（潰瘍性大腸炎とクローン病）  
参加者数…31名 講師:鬼澤道夫先生

R5年11月19日 交流会（脊髄小脳変性症と多系統萎縮症）  
参加者数…20名

R6年3月9日 交流会・相談会（難病と診断を受けて早期の方）  
（予定）

### ●難病サポーター講座

難病サポーターとは、難病に対して正しい知識を持ち、難病患者を温かく見守る理解者のこと。年1回講座を開催。

現時点の難病サポーター登録者は37名。

### 【今年度の実施状況】 R6年2月17日(予定)

### ●家庭訪問・電話・面接相談

難病患者やその家族が抱える日常生活や療養上の悩みに対する相談を窓口、電話、家庭訪問により保健師等が行う。

【昨年度の実施状況】 面接:延べ2,833件 電話:延べ1,645件  
家庭訪問:延べ29件

## ② 難病患者災害時等緊急時支援体制整備事業

難病患者のうち、緊急時に支援が必要である方を対象に個別支援計画を策定。現在は人工呼吸器装着者(10名)を対象に年2件を目標に策定している。

### 【これまでの実施状況】

R4年度 1件

R5年度(見込) 2件

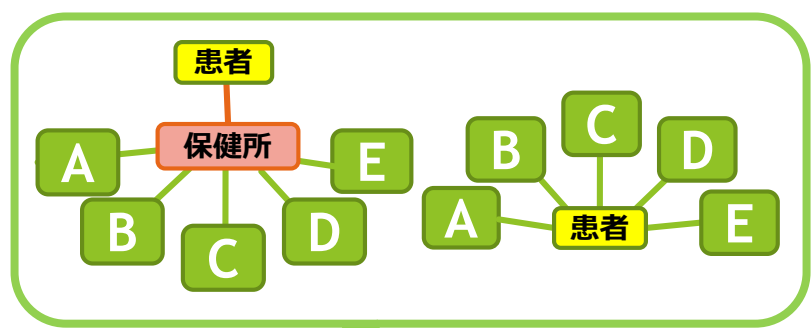


▲R5年6月の講演会・交流会の様子



▲R5年11月の交流会の様子

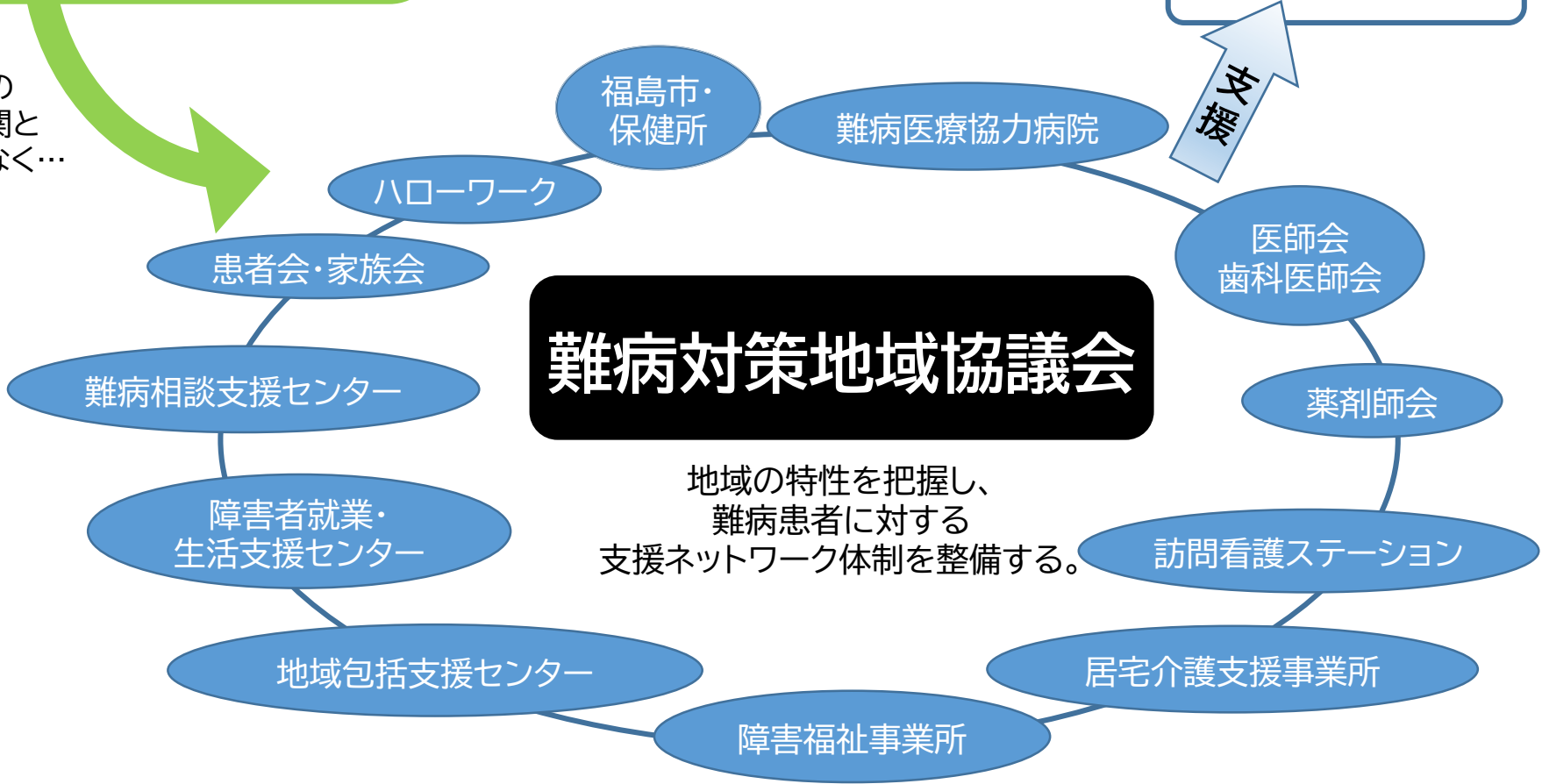




難病患者・家族



難病患者や保健所の  
それぞれが関係機関と  
つながるだけでなく...



# 難病対策地域協議会

地域の特性を把握し、  
難病患者に対する  
支援ネットワーク体制を整備する。

難病の方もご家族も  
安心して過ごすことができる地域づくりを目指します